

Vol 11 Issued on July 22, 2016



miracle WORLD

Worldsoft es.





Worldsoft es.
19th Anniversary

目次

Contents

- 01 社長挨拶
来期、いよいよ 20 期目に突入、今の心境を直撃。
- 02 新入社員挨拶
さらにキャラの強い新人が加わりました。
- 04 十勝営業所より
メンバーも増え、ますます右肩上がりの営業所！？

19 期も沢山のイベントが開催！

- 06 イベント企画室より
どんなイベントがあったのかチェックしよう！



部活動の大会の様子を一挙公開！！

- 08 マラソン部より
まさか副部長降格？！
- 10 ゴルフ部より
まさか部長引退？！
- 11 SPEC プレゼン大会結果報告
19 期参戦者は WS の Mr. ロッテリア
- 12 終わりの言葉
新役員からの意気込みとメッセージ


Worldsoft es.

miracle
WORLD

Issued on
July 22, 2016

Vol
11

20周年、 2020年まで！



代表取締役社長
井上 浩則

1997年7月の会社設立から今月の7月で20期目を迎えました。これもひとえに社員の頑張りとお付き合いいただいている方々やお取引先様のご支援ご指導のお陰と感謝しております。いつもありがとうございます。

昨年計画しました中期計画、2020年6月（23期）には売上10億円、社員数100名を目指す。実現するために、ここ数年、札幌の学校を中心に新卒採用に力を入れ全体の20%約10名が5年未満のエンジニア、中途採用も昨年から今年にかけて10名近く採用しております。しかし、ここ1、2年は全業種の新卒採用が売り手市場となり、IT業界は苦戦が予想され、首都圏や九州への募集活動も動いていく計画。現在社員は約50名、あと4年の2020年までの目標にはもう一踏ん張りが必要です。

また、私をはじめ中身の充実も必要です。システム開発をする上でIT技術・知識は当然、お客様へのサービスを提供するには基本的なマナーやルール、社会人基礎力を持ち、ホスピタリティの精神つまり、おもてなしや思いやりができるエンジニアとなっていくことが必要、定期研修を実施しております。私もホスピタリティの精神を待つために日々勉強、率先して行動していきます。十勝営業所は、開設して5年が経過しました。そろそろ目に見える成果を出す時期です。十勝、北海道の観光や食の紹介をスマホアプリ対応化する、地元企業へのクラウドを利用したwebでの業務アプリの開発を提供することにより差別化を図っていきましょう。ただ開発をやればいいのではなく生産性や品質、コスト意識をもち、そのうえで利益を出していく動きをしていただきたい。

直近では、あと1年でWSは20周年を迎えます。

20周年記念事業の一つである事務所移転を昨年から検討していましたが、良い物件が見つからず、事務所改築に計画を変更、7月14日に改築が完了いたしました。打ち合わせコーナーを設け壁にはゴルフ好きにはたまらない写真もあり弊社社員が帰社した時にくつろげるスペースを設けました。IT会社には欠かせないセキュリティは、顔認証システムを導入、簡単に設置できる事例を作りました。社員のセキュリティ意識を高めるのも一つの目的です。

新しく改築された事務所にて、技術・知識・社会人基礎力やホスピタリティ精神を養い、2020年の東京オリンピックの年にワールドソフト・イーエスも盛大なる成果を上げるよう社員一同、頑張っていきたいと思います。

01



氏名 井上強
出身 鹿児島県
趣味 野球・スポーツ観戦

■自己紹介

2016年8月に入社しました井上強です。現在、システム開発4部に所属しています。前職では製造業界で勤務していました。異業種からということで技術面で足りない部分が多いですが、少しでも早く戦力になれるように頑張りたいと思います。

■この業界に入った理由

前職でパソコンを使って作業することがあり、それをきっかけに興味を持つようになりIT業界に入ることにしました。

■社員へ一言

飲み遊びに積極的に参加して楽しい時間を皆さんと共有していければと思います。これから色々とお教わることがあると思いますので、よろしくお願いします。

02



氏名 津金利久
出身 山梨県
趣味 ゴルフ

■自己紹介

2015年10月に入社をしたシステム開発4部に所属の津金です。入社する前は、汎用系の保守をしていました。現在はオープン系の開発を行っています。仕事以外にもイベントに参加したり、提案など行って盛り上げていけるよう頑張っていきます。

■この業界に入った理由

専門学校ではプログラミングを学ぶと共にゲーム業界には向いていないと言うことを思い知らされ、専門学校で学んだプログラミングを活かすため、IT業界に入ることにしました。

■社員へ一言

会社、皆様と共に成長していけるよう精進してまいります。

03



氏名 笹岡大景
出身 神奈川県
趣味 映画・音楽鑑賞

■自己紹介

2016年1月に中途で入社しました笹岡です。前職も同じ業種でシステムエンジニアやマネージメントの業務についていました。本社にいる時間も短く、なかなかみなさんと顔を合わせる機会もありませんが、今後ともよろしくお願ひ致します。

■この業界に入った理由

知人からの勧めで入りました。

■社員へ一言

年齢はみなさんより上になるかもしれませんが教えてもらうことも多いと思いますので、よろしくお願いします。

04



氏名 吉村圭司
出身 北海道
趣味 ゲーム、料理

■自己紹介

北海道情報大学出身、吉村 圭司です。生まれは北海道の滝川市出身です。大学では実家から100kmの経路を毎朝通学していました。リーマン・ショックにより就職に恵まれないながらフリーターをして過ごしていたところ社長との出会いがあり入社いたしました。

■この業界に入った理由

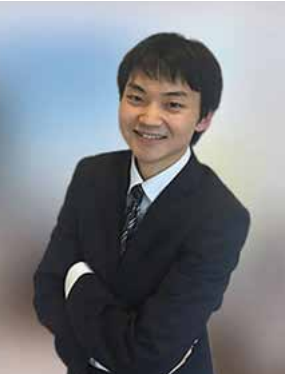
情報大卒業という経歴上、勉強してきたことを活かせる仕事に就きたいという思いからです。

■社員へ一言

楽しくやっけていける会社だと思います。技術力はもちろんそれ以外でも、負けないよう頑張りたいと思います。

05

氏名 伊藤友樹
出身 北海道
趣味 カラオケ、
ボウリング



■社員に一言

まだ入社したばかりで仕事面、生活面でも不安はありますが、いち早く一人前の社会人になれるように頑張っていきたいと思いますのでどうぞよろしくお願い致します。

■自己紹介

私は北海道情報大学出身で、学生時代は情報系の勉強を中心に取り組んでいました。初めての一人暮らし・社会人で慣れないことも多いですが、精一杯頑張っている最中です。

■この業界に入った理由

私は高校時代の情報の授業や、IT が身近にありふれている生活を通して、IT 業界で働きたいと思うようになりました。

■自己紹介

私は人とのコミュニケーションを取ることが好きです。人が体験してきた事を聞き自分の事に活かしたいと思っているからです。また、自分の事を知ってもらいたいからです。



06

氏名 高橋邦聡
出身 北海道
趣味 アニメ、
テニス

■自己紹介

北海道釧路市生まれ北海道情報専門学校を卒業し、今年新卒で入社いたしました。高校時代は弓道部に所属しておりました。貪欲な精神を持って何事にも挑んで行きたいと思います。

■この業界に入った理由

高校時代に、自分が社会に出るときに何ができるのかを考え、子供のころからいじっていたパソコンを使った仕事がしたいと思いました。

■自己紹介

学生時代は北海道情報専門学校でプログラミングや国家資格取得に力を入れ勉強をしておりました。早く今の生活に慣れ集中して仕事に取り組むことが目標です。

■この業界に入った理由

元々ゲームをプレイしたり、動画を閲覧したりするのが好きで、いつもパソコンを使用していました。なので、社会人になった際には、パソコンを使った仕事に就きたいと思いました。



09

氏名 野口幹央
出身 埼玉県
趣味 アウトドア全般

■社員に一言

まだ入社したばかりでこれから覚えることもたくさんあると思いますが、ひとつひとつ丁寧にこなして一人前の社会人になれるようがんばっていかうと思います！



■この業界に入った理由

私は人々の生活をより良いものにする IT 業界に興味がありました。専門学校で学んだ知識を活かし IT 業界で様々な技術を学びながら働きたいと考え、この業界に入りました。

■社員に一言

社会人 1 年目で、右も左も分からない状態ですが、私なりに努力して頑張っていきたいと思っておりますので宜しくお願い致します。

■この業界に入った理由

学生時代にコンピュータゲームが大好きで興味がでて大学でコンピュータ情報科を選択しました。プログラマという職業が素敵に見えたこともありこの業界に入りました。

■社員に一言

社長をはじめ、諸先輩方にして頂いた「親切」に報いることができるよう精一杯頑張りますので宜しくお願い致します。

07

氏名 大上昌哉
出身 北海道
趣味 映画、
ボーリング

■社員に一言

今年の 4 月から社会人となり、新しい生活が始まりました。慣れない日々ではありますが今後も頑張っていきたいと思いますので宜しくお願い致します。

■自己紹介

2 年間の軍隊を経て韓国ヨナム理工大学を卒業し入社致しました。文化も全然わからず大変でしたが、諸先輩に助け頂き日々、技術と日本語学びながら一生懸命頑張っています。



08

氏名 金光泰
出身 韓国
趣味 カラオケ、
スポーツ



ソフトウェアの開発からハードウェアの導入まで幅広い分野のサービスをご提供しています。

十勝営業所は、ソフトウェアの開発からハードウェアの導入まで幅広い分野のサービスをご提供しています。

十勝営業所では、設立4年ほどで様々な案件に取り組んで参りました。最近では地元企業のポイント管理システムを構築しました。ポイント会員の使いやすさはもちろん、ポイント加算などコアな部分はPOS、QRコード読み取り端末、フ

イル転送、httpsを使ったAPIや管理画面で行えるシステムの案件を行っております。

システム開発・アプリ制作では、案件内容に応じて企画・設計を本社企画開発室に依頼し、開発を十勝で行うように役割を分けて効率よく、コストを低くするように心がけて開発をしております。

また監視カメラ設置では、本社と十勝の

営業担当が連携し、東京の品質の高いカメラを十勝の中小企業にご提供しております。地元・十勝の企業に貢献できることや十勝に在籍しながら東京の最先端の開発をできることはワールドソフト・イーエスならではの感じ、感謝しております。

今後は同友会などから人脈を広げて、十勝により良いITをお届けする営業所をめざします。

十勝営業所ならではの情報

十勝営業所では、健康な生活のために週に1回運動をしております。

ゴルフやテニスやボーリングなど、仕事に支障が発生しないように体力管理を行っています。本当の理由はダイエットですが、毎週水曜日に十勝営業所のメンバーは体重計に乗らなければならないです。そのため、皆で週に1回の運動を行っています。

(今のところ、痩せてる人はいません!!)

また、冬季期間には、カーリングも行っています。季節問わず体を動かして業務の息抜きを行ないより質の良いものづくりを心がけています。



今年こそはゴルフで 110 切るぞ！！

略歴

十勝生まれの十勝っ子です。札幌で 10 年ほどエンジニアをし、十勝に戻り、縁あって入社いたしました。『常に目的を意識すること』ということ念頭に置き、メンバー全員が 1 つの方向に向かっていけるように活動しています。

担当分野

営業・提案からプロジェクトマネジメントまでを担当。エンジニア経験もあるのでコーディングや運用をすることも。最近は同友会の IT 総合研究会に所属して、研修会で「すごいなー」と感じるのが喜びです。十勝・東京のホームページを多数構築しました。



パチンコ・パチスロ大好きです！！



略歴

北海道情報大学を卒業し、東京で 3 年ほどエンジニアの経験を積み、2011 年 9 月に入社しました。PHP でのシステム開発や、Xcode や Java で OS、Android アプリ等の製品開発を行う。

担当分野

主に請負開発を担当しています。スマートフォンアプリから業務アプリまで、幅広く開発に携わっています。

酒は愛です。

略歴

韓国のヨンナム理工大学のコンピューター情報技術科を卒業して、2015 年 4 月に入社しました。

担当分野

仕事としては、プログラミングを担当しています。スマートフォンアプリやホームページなどを作成・修正しています。十勝営業所の部活では、カーリング部の部長を担当しております。



「私もできる！」という初心を忘れず



略歴

韓国のヨンナム理工大学を卒業して 3 月から日本で暮らしています。日本の文化が大好きで日本で働きたいと思い、日本にきました。

担当分野

今は HTML、CMS、JavaScript などを使ったホームページ制作と Web アプリの開発などの仕事をしています。まだまだ未熟ですが、経験を積みプロジェクトのリーダーをしてみたいです。また、iPhone、android のアプリ開発もしてみたいです。

貪欲に学ぶ姿勢をもって取り組む

略歴

生まれは釧路で小学生のときに帯広に引っ越してきました。北海道情報専門学校を今年卒業し、4 月に新卒で入社しました。

担当分野

現在は CMS を使ったホームページ作成とホームページのリニューアルを行っています。他にも、テストデータ入力や機能洗い出し作業などをやらせていただきました。今後は、スマートフォンアプリの作成をやりたいと思っています。





イベント企画室 室長
田村 嘉信

みなさんこんにちは。イベント企画室田村です。

当イベント企画室では、他社との差別化や社員同士の親睦を深める為に年間を通して様々なイベントを企画・運営しております。弊社も来期で20期という節目になりますが、毎年社員数も着々と増え社員同士の親睦を深める機会も比例して増えることが予想されます。発足してから3年目になりますがルールなども定着し、年々やりがいも大きいものとなっています。そんな中、今期(19期)は下記のイベントを実施致しました。

来期も盛りだくさんのイベントを企画してまいりますので皆さん奮ってご参加ください。

<18周年創立記念パーティー>

開催 2015年7月24日
担当 田村



開催場所は中目黒にある「山や」今回初の試み「WS軌跡」と題しましてフォトギャラリーを作成致しました。18期を振り返り様々なイベントや部活動の様子を映しており、今後も作り続けていこうと思っております。その他にもゲームや余興で楽しんでいただけたかと思えます。

<キャンプ>

開催 2015年9月19日~20日
担当 朴



開催場所は神奈川県にある神之川キャンプ場。山、川に囲まれた大自然の中で、バーベキューや魚釣り、夜な夜な行われたトランプにおしゃべり。釣った魚は各自調理したのですが、吉村くんの包丁さばき一同唖然。(味付け適当...)ここで吉村料理長のあだ名が誕生しましたね。

<忘年会>

開催 2015年12月4日
担当 岩本



開催場所は自由が丘駅近くの「せかいち」毎年恒例の全社員が発表する「反省と抱負」みなさんの思いの丈を述べていただきました。やはり面白いことが言えるって素晴らしいですね(反省)忘年会ですので嫌なことをすべてこの日に置いていき、新たな気持ちで新年を迎えていただきたい。みなさん発散できたでしょうか?

<WSボーリング大会>

開催 2016年3月4日
担当 根岸



今期で3回目になったWSボーリング大会。開催場所は渋谷「EST」(2度目)さて、今回はどなたが化けるか。3チームに分かれて平均スコアを争うチーム戦を行いました。3チーム中々混戦ではありましたがそこで頭角を現したのは富永くん。2ゲーム合計なんと脅威の320超え!次回から要注意人物ですな!

<花見>

開催 2016年4月2日
担当 田村



毎年恒例のイベントで開催場所は洗足池公園。毎年シート確保には苦戦を強いられませんがなんとか今年も一等地を確保!入ったばかりの社員(野口、伊東、大上)さん参加し、桜に、お酒につまみに話にあつという間に時間が過ぎてました。来年も素晴らしい桜の下みなさんとお酒を酌み交わせることを楽しみにしております。

<新入社員歓迎会>

日付 2016年4月22日
担当 安田



イベント企画室での枠では初となる新入社員歓迎会。開催場所は自由が丘にある「はなれびんびや」新入社員と各教育担当者に一言ずついただきました発表後には新入社員との熱い抱擁もあり、終始盛り上がりを見せました。今年の新人は一人ひとりの堂々たるスピーチに期待せざるを得ないものを感じました。頑張ってください!



宮ヶ瀬湖 24 時間リレーマラソン



WS マラソン部が参加する大会の中でも、最もメインとしている "宮ヶ瀬湖 24 時間マラソン大会"。去年に続き 2 回目のエントリーですが、参加者が社外の助っ人の方々を含め 30 人を超えて、前回の 2 倍の参加人数となりました。助っ人の方々には、普段では味わえない雰囲気や、活力など多くのものを頂いて、とても感謝しております。宮ヶ瀬湖マラソン大会で特に印象深いのは、本大会はコスプレして走るランナーがとても多く、"フナッシー軍団" や "ウォーリー軍団" など、とても印象に残りました。次回はどんなキャラクターに会えるのか楽しみです。また、マラソン部以外の社員、家族、現場の方など参加者を募集しておりますので、興味のある方は是非マラソン部までお声かけください。



開催日：2015 年 8 月 22 日 23 日
 場所：神奈川県愛甲郡清川村
 宮ヶ瀬/宮ヶ瀬湖畔園地
 参加者：マラソン部、朴、中野
 若本、前田、富永、斉藤
 吉村



WS Running Club 宮ヶ瀬湖 24 時間リレーマラソン

×

かすみがうらマラソン大会

かすみがうらマラソン大会



本大会はマラソン部結成 3 度目の参加となりました。参加人数も一番多い 7 名で望み、マラソン部副部長根岸以外全員参加と活気のある大会でした。天候も曇りで気温も涼しくランナーにとっては最高のコンディションでした。大会のゲストとしてアントキの猪木とあのしんのすけが呼ばれており、和やかなムードでスタートする事が出来ました。コースは昨年同様前半は土浦市内、後半は霞ヶ浦沿いを走るゴールまで素晴らしい景色の中、沿道では地元地域の方々や学生の方々の温かい声援もあり、頑張る力と元気をもらいました。かすみがうらマラソンは WS マラソン部参加必須の大会となりますのでマラソン部員以外参加希望者を募集しています。是非一緒に走りましょう！



開催日：2016 年 4 月 17 日
 場所：茨城県土浦市川口運動公園陸上競技場
 参加者：井上、大槻、鈴木、松井
 田村、奥山、千葉





ゴルフ部 部長
高橋 正人

ゴルフ部は今現在、井上社長をはじめとし9名在籍しております。活動は年に3回行われるワールドカップ。社外からも沢山の方にご参加いただき、毎回盛り上がりを見せております。

ゴルフはマナーを重んじて周りの人への気配り、プレー中には集中力と忍耐力コース戦略等々、とても奥深いスポーツです。また、自信の健康・人間力を高めるだけでなく、ゴルフを通して普段接することのできない方々と情報交換・交友が図れます。これからはじめたい方やブランクがあるという方でも、WSゴルフ部と一緒に始めてみませんか？

第12回 ワールドカップ

2015年11月28日(土) 一の宮カントリークラブ

猿田先生 (WS 会計士)、IPA 磯辺さま (WS 監査役)、T社 Tさまにお越しいただきました。
優勝者：田村嘉信



第14回 ワールドカップ

2016年4月16日(土) ラフォーレ&松尾ゴルフ倶楽部

社内外沢山の方々にご参加いただき総勢20名でのラウンドとなりました。
優勝者：W社 Aさま



第15回 ワールドカップ

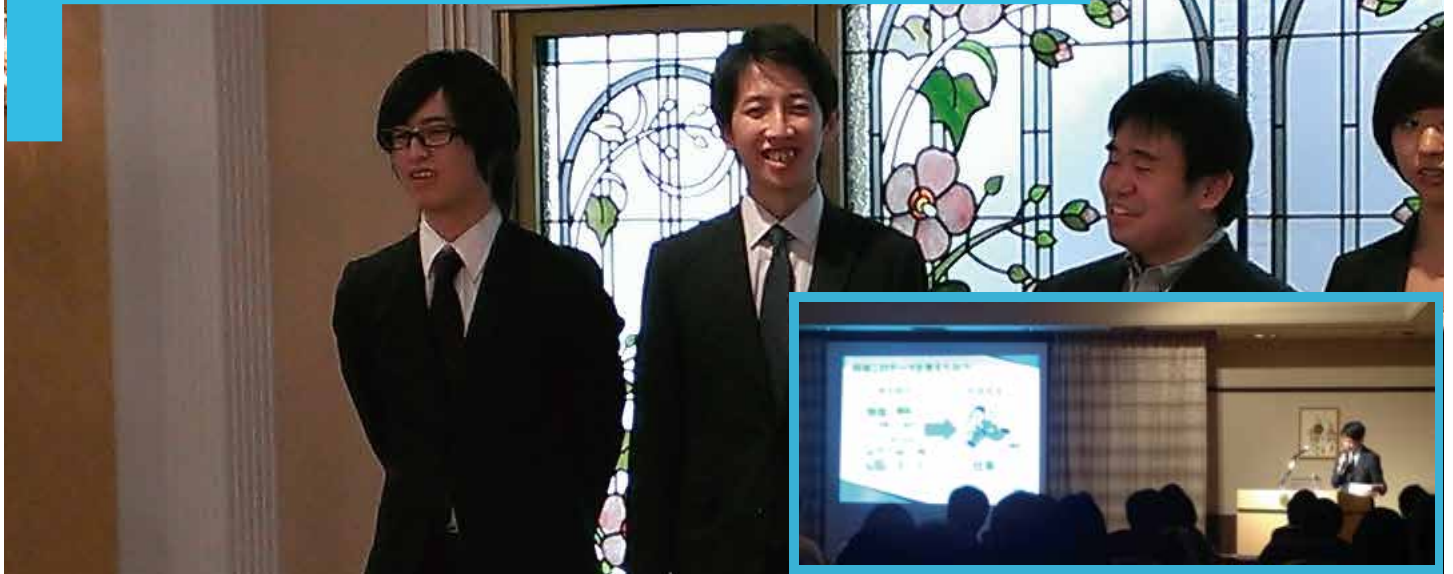
2016年6月26日(日) 伊豆大仁カントリー

久しぶりの社内コンペとなりました。
優勝者：井上浩則



SPEC プレゼン大会参加者

WS の **Mr. ロッテリア** : 齊藤 貴大



Q

なぜプレゼン大会に参加しようと思ったのですか？

新人でも何か一つでもイベントに参加し、会社に貢献したいと思ったからです。
また、沢山の人の前でプレゼンテーション出来る機会もなかなかないのでと考え、良い経験になると思いました。

Q

資料を作る上で苦労したことは何ですか？

プレゼンを作る前には自分の中でテーマ自体は大雑把に決まっていた。
しかし、いざ作成に取り組むとなった時に具体的なプレゼンの構成、道筋をしっかりと立て組むことができませんでした。
また、パワーポイント作成も、表現方法やページのレイアウトが上手く仕上がらずプレゼンの発表を行うリハーサルでも話すスピードや目線の修正に苦戦する等、様々なところで躓いてしまいました。
その都度、大槻さんや鈴木さん、田村さん、朴さん、またリハーサルにて改善点を挙げて頂いた皆様と、沢山の皆さんの助力を受けて、無事にプレゼンを完成させることができました。
この場を借りてお礼申し上げます。ありがとうございました。

Q

プレゼン大会に出て為になったことはありますか？

社会人になる前は学校の授業による経験が数回で、一人だけでプレゼンテーションを作成することが殆どでした。
しかし、この大会を通して沢山の人の知識や意見を頂けたことは非常にためになったと思います。
論理的にプレゼンの構成を考える方法や、資料作成のレイアウトの制作等といった、これからも通用する知識は是非、活用していきたいと思います。
あとは、今回作成したテーマの影響で早起きができるようになったことは今でも為になっております。



それぞれのマーケットバリューを意識する

ワールドソフト・イーエスは、2016年7月で20期目に入ります。20年とは、人がこの世に生を受けてから成人を迎えるまでの長い年月です。私がワールドソフト・イーエスに入社したのは、設立して2年に満たないまだヨチヨチ歩きの頃でした。そんな子供も立派に成人を迎えられるようになったのだと思うと大変感慨深いものがあります。

さて、皆さんは『会社生存率』という言葉をご存知でしょうか。

『会社生存率』とは、法人組織が設立されてから倒産するまでの期間を国税庁がデータベースにまとめたものです。基本的に法人組織は、法務局へ「会社設立届け」を提出して、そこで受理されて初めて「会社組織」としてみなされます。法人組織は破産手続きをしない限り完全に抹消することはできないので、設立から倒産までのデータは国の機関が全て把握しているという事になります。このデータベースによりますと、10年存続率は『6.3%』、20年存続率に至っては『0.4%』という数値になっています。実に、1000社に996社は20年以内に倒産している計算です。(ちなみに30年存続率は『0.021%』)逆に言えば、ワールドソフト・イーエスはそんな厳しい競争を勝ち抜いてきたたくましい会社だとも言えるでしょう。

しかしながら、安心ばかりしてはいられません。状況が目まぐるしく変化する昨今では、大きな会社が倒産することも珍しくなく、また、終身雇用という言葉も聞かなくなって久しくなりました。20期を迎えたワールドソフト・イーエスも例外ではなく会社として顧客ニーズに答えていく事ができなければ、あっという間に他社と差を付けられてしまいます。“顧客のニーズに答えていく力”とは、いくつかの要素で成り立っていると思いますが、やはり大きな要素として、社員みなさん1人1人の「マーケットバリュー」が挙げられるのではないかと私は考えています。人によっては、取得した資格の数であったり、あるいは、多様な言語で開発できるスキルであったり、そのほか、最新の技術にどれだけ精通しているかなどを思い浮かべる方もいると思います。確かにこれらの要素はどれも大切なものですし、幅広い分野・色々な現場で活躍する為には欠かせないものに間違いありません。ただし、それだけでは本当にバリューを出せていると言えるでしょうか。

例えばプログラム開発の場面では、設計書通りに正確にプログラムを作る能力は重要ですが、なぜそのプログラムが必要なのかを理解して作るのと、理解しないで作るのとでは、できあがったモノは同じようなものでも、最終的な品質に差が生じる事があります。正しく理解できていないと、無駄なテストをしたり、逆に本来必要なケースが抜け漏れたりする事があるからです。また、運用業務の場面では、ミスが少なかった人が、運用手順が変わった途端にミスが増えるというケースがあります。作業に慣れてきたのでミスが少なくなっていた事と、業務の背景を理解し、スキルが身についた上で仕事をこなしていた結果として、ミスを防止できていたという事は一見同じようで、実際には全く違います。前者は、不慣れた現場に移った途端にミスが増えますが、後者は運用業務で必要なことが頭に叩き込まれているので、現場が変わっても多少のことでミスは出ません。つまり、慣れている事とスキルが身に付いている事には、雲泥の差があると言える訳です。

2つの場面とも、例として背景を理解しているかどうかの違いについて挙げてみましたが、皆さんはどう感じましたでしょうか。個々のバリューというのは、会社からあるいはお客様からの評価の積み重ねになりますので、なかなか自分で決められるものではありません。開発言語の多さや、取得した資格の種類、これまで携わってきた業務経験の長さなど、数値から読み取れるスキルばかりではなく、上記のような目には見えにくい要素もありますので、それらを意識できていないと、たちまち市場に投げ出されてしまいます。他者を寄せ付けけない圧倒的な何かを持つ必要はありませんが、自分自身のマーケットバリューを上げるためには、何らかの強みを持つ必要があるという事を意識してもらえたらうれしいです。

今後は、他社と差別化した、ワールドソフト・イーエス独自の“顧客ニーズに答える力”というものが求められてくると思います。その為には、皆さん1人1人の良さ、強みが必要になってくると確信しています。ですので、皆さんと一緒に良さや強みを見つけいくこと、これを私の使命・信条にし、次の20年も皆さんと共に頑張っていきたいと思っています。

社報「miracle World Vol.11」制作スタッフ

ディレクター : 朴 東顯
データコレクション担当 : 富永 周
データコレクション担当 : 前田 晃奨

デザイン / 構成 / 監修 : 大槻 紀雅
総監修 : 井上 浩則

発行日 2016年07月22日
発行元 (株)ワールドソフト・イエース
発行所 (株)ワールドソフト・イエース

URL : <http://www.worldsoft.co.jp>
MAIL : ws-newsletter@worldsoft.co.jp

